

つばめ会会報 "Slope" #43



目次

会長の言葉(24期坪居)	2
幹事長の言葉(34期徳増).....	3
結婚に至る道のり(28期伊藤).....	4
とても間違ったマラソン大会参加記(24期坪居).....	7
つばめ会会長を終えて(12期浅野).....	12
2020年度 つばめ会活動報告(2019.6-2020.11).....	14
2020年度 つばめ会会計報告(36期山下部)	15
つばめ会メーリングリスト・ホームページについて	16
編集後記.....	17

会長の言葉

坪居大介 24 期

この 1 年、世の中は色々とはんでもないことになってしまっていますが、皆さんお元気でしょうか。私はなぜかこんなご時世なのにやたらと元気であり、夏～秋はオリエンテーリングが少ない代わりにひたすら登山に行っておりました。北アルプスはいいぞ。

さて、思えばコロナが猛威をふるいだした 3 月から、過去にないような激変がありました。OLT 杯が中止になり、あろうことかインカレミドルまで中止。orienteering.com を見れば中止中止延期延期ばかり、数ヶ月に渡ってオリエンテーリングのイベントが全く無い日々が続いていました。そしてその影響は宿泊施設にまでおよび、みなさまにとって思い出深いであろうレジャセンやジャンボが休業という事態にまでなっています。

しかし、ようやくコロナウイルスとの共存の目処がたってきたようで、秋からは様々なイベントが開催されるようになっていきます。クラブカップ、インカレロングが開催されたのは記憶に新しいことと思います。そう、再び例年同様にオリエンテーリングを思う存分楽しむことができる素地が整いつつあるように感じます。

たとえこの先コロナウイルスがどういう推移を見せるとしても、来年の 4 月になれば、また新たなつばめ会会員が誕生することになります。ここ最近の流れを見る限り、来年春は今年のようにイベントが全く開催されないなんてことはないと思います。そうしたら、また来年も例年と変わらず、新たなつばめ会会員と楽しくイベントの開催や参加を通じて、つばめ会を楽しく盛り上げていきましょう。別にオリエンテーリングに限る必要はありません。飲み会でも旅行でも登山でもなんでも構いません。皆様一人一人の活動に期待しています。

コロナウイルスさっさと落ち着かないかなあ…。(11/7 執筆)

幹事長の言葉

徳増 宏基 (34期)

皆さま、お世話になっております。

長坂さんに代わりつばめ会幹事長となりました、34期の徳増です。

筆無精なため Slope に原稿を載せるのは初めてとなります。

今年は年初からの新型コロナウイルス COVID-19 の流行により、様々な影響を受けている年となっており、東工大 OLT 杯やインカレミドルリレー2019 の開催が見送られるなど、つばめ会の活動も例年と異なっております。

自分も今年の頭にオリエンテーリング用のシューズを購入したのですが、使用したのが山リハリレーの次が CC7 となり実に半年の間も使用しないなんてことがありました。まだ2回の使用に留まっているので、元を取るためにも積極的にフォレストの大会に出て行こうと思っています。

本誌の表紙で使用しておりますインカレロング2020の写真もまさに例年と異なる最たる例と言って差し支えないでしょう。今年は新型コロナウイルス感染対策として、関係者以外の来場を禁止しており、写真2枚目のようなライブ観戦となりました。画面の切り替えや実況がうまく、GPSも併せて見られるので、さながら箱根駅伝の中継を見ているような感じで楽しめました。現地に行けなくても、このような形でインカレを楽しめるのは、本当によい時代になりました。

つばめ会も with コロナを加味して、M1 説明会+懇親会のオンライン開催を行いました。社会人になると、関東近辺から離れる方も出てきますが、オンライン開催ではそういった方も参加できるのがよいなと感じました。

今回の総会は、一旦従来のやり方にしましたが、時代の変化に伴って、良い部分を残しつつ開催方法を変えていくことが大切なのかと思います。

さて、今後はインカレスプリント、インカレミドルリレー、来年度には東工大大会など、つばめ会にとっても重要な大会が控えております。

いつからインカレを現地で応援できるようになるかは今のところわかっておりませんが、どのような形で現役の支援に参りたいと存じます。会員の皆様もご協力のほどよろしくお願いいたします。

皆さまご無沙汰しております。28期の伊藤です。幹事長を務めた後、体が完全にぶっ壊れ、なかなか酒も飲めない体になっていたので、ちょっとつばめ会から遠のいていました。オリエンせい、という話もありますが、両ひざに炎症を抱えているため、がつつり走るためには筋トレから始めなければいけない、といった感じです。キロ6.5くらいでちょっと走るくらいは問題ないので、ジョギングの距離を伸ばしていきたいと思います。

さて言い訳は置いておきまして、本題です。今年入籍して、先日式を挙げることができました。OLTの皆さんのおかげ・・・ではないですね（苦笑）。色々やってきましたので、ここにいたる道を皆さんにご紹介したいと思います。

(1) 第一期(2011~2012):街コン編

社会人になった直後なので婚活の意識はありませんでしたが、入社同期で色々やっていました。普通に開催されている街コンに参加したり、飲み屋主催のパーティーに参加したりですね。1回あたり3000~5000円くらいでしたでしょうか？男二人ペアで参加したりするなど、連携が取れていればなんとかかなりそうでしょうか？実際、同期10人くらいで参加していましたが、3組結婚しました。いい人に巡り合えるかが完全に運ですが、うまうくいけばうまくいく感じでしょう。なお、企業城下町だと関連会社の女性にしか会わない可能性もあります。行動には気を付けましょう。あと活動対象の年齢を絞っていると、街コンで知り合った人の友達が飲み屋のパーティーで同期が付き合った人、なんていうことが合ったりもします。大都市だとここまではないと思いますが、世界は狭いね・・・。なお、コンパ後も会ったりしたことがあるのは3人くらいなので、そこまで率は悪くはないかも。

(2) 第二期(2013~2014):婚活パーティー編

このタイミングで異動になりまして、ソロで戦うことになりました。異動先にも知り合いがたので、たまに一緒に活動していましたが、基本はソロでした。周辺都市の婚活パーティー（全国レベルの運営会社2社）に登録してましたね。なぜか既婚者の皆さんはここに興味を持つことが多いです。つばめ会でも何回か話しましたかね。ただ、これはしんどいです。A5のプロフィールシートを書いているんな人と話すのですが、一回の会話時間が1~1.5分くらいです。フリータイムもありますが、人気のある人は集中するので、中々会話できない・・・。こちらよりは一緒に料理をするなど、長時間会話できる方がいいと思います。なんか登山とかキャンプの婚活パーティーもあるらしいので、OLTにはそちら向きでしょうか。一回あたり2000~5000円くらいです。パーティー後も会えた人は1人だけです。

(3) 第三期：迷走編（2014）

婚活パーティーに疲れ、携帯もスマホになったので婚活アプリを試したりなんたりして

ました。うーん、東京とか人が多いところじゃないとうまくいかない印象です。対象とする範囲を広げないとなかなか厳しいですかね。最近だと状況が改善されているらしいので、ここがいいのかもしれませんがね。○airs で結婚した人を 2、3 人知っています。そういや全員東工大出身だな・・・。

(4) 第四期：結婚相談所編 (2015~2018)

ここまで色々試してきましたが、もう課金を増やすしかねえ！ということで結婚相談所に。うん、金がかかります。ただ、1 回話を聞いておくとシーズンごとに入会金無料（割引）の案内が来ますので、そっちの方がお得でしょう。ただ、入会に当たって公的書類の独身証明書が必要です。そんなの知らん、という方が大多数でしょう。本籍地じゃないと発行できませんので、注意が必要です。

そして課金量が月 1 万以上ということもあり、直接会える可能性などはかなり高いです。始めた当初では毎週違う女性と会っていました。結婚に対する意識がアプリより高いせいかもしれませんね。会った人数はもはや不明です。お付き合いまでたどり着いた人が 2 人ですね。両方とも出会ってから 1 年近くお付き合いしたのでしょうか。なんだかんだあって別れましたが。

(5) 第五章：紹介編 2018~

と、いう話を飲み会でしたところ、知り合いから紹介いただいたのが妻です。結局、お互いをよく知る人から合うかも？と考えていただけるのが一番なのかもしれません。

というわけで色々やってきましたが、反省点は以下になります。

① 居住地で選ばない

デートとかする時に楽なのがいいなと思って県内、近場の人をメインに会っていました。妻は結局県をまたいで片道 2-3 時間くらいかけて会っていたので、そこらへんは絞らない方がいいのかなと。よっぽどお金・時間が無くて会えない、という場合だけはよしとおきましょう。オリエンの活動範囲くらいで考えておくといいんじゃないですかね。

② 婚活パーティーは内容と会話時間を考えて選ぶ

少なくとも自分の場合は 1、2 分で小粋なトークをして相手を惹きつけるようなことができなかったのも、時間が長めのもの、一緒に何かをするタイプのものを選んだ方がよいですね。

③ パーティーは参加時期も選ぼう

いくら彼氏・彼女がいらないとはいえ、GW、クリスマスなどのイベントは避けた方がよさそうです。なかなか精神的にしんどい。

こんな感じでした。何かの参考になれば幸甚です。

おまけ：結婚式編

OLTは高砂から離してもいいや、そう思っていました。が、いろんな所に絡みだすので危険です。盛り上げてくれる分にはいいんですけどね……。ちょっとまって、コロナ下で出向したせいで、リアルでそんなに絡んでない会社関係に突っ込んでいくのはやめてえええ！！酒の供給スピードはコントロールしたほうがいいかもしれません。

あとはちゃんと引出物を持って帰ってくださいね？最初から宅配のほうがいいのかも。

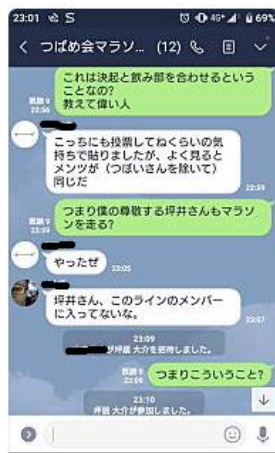
とても間違ったマラソン大会参加記

24 期 坪居 大介

決して自慢っぽく話すことではないのだが、私はランニングはいまいち興味はなく、15年くらいジョギング等は全くしていない。運動といえばオリエンテーリング・登山・ロードバイクだけである。そのため、マラソン大会にももちろん興味はなく、マラソン大会に出ることなんて一生ないだろうと思っていた。ましてやフルマラソンなんて夢のまた夢、そう思っていた。※2019年、コロナ蔓延前の話です。

1. ことの始まり

ことの始まりは、ある日のLINEグループ（つばめ会マラソン部）への招待であった。



こんな意味のわからないLINEグループ招待があっただろうか。こうして何故かマラソン部に入ってしまったわけだが、この時点でもマラソン大会には出る気はなく、せっかくだから応援しに行くかなあ、くらいに思っていた。

2. 疑惑のエントリー完了、そして決意

私は2019/06/29のつばめ会飲み会の際、怒っていた。

この日は入間市 OLC のイベントで山に登ってスイカを食べて福生のビール小屋で飲み会をこなして、気分良く新宿の焼肉屋へと飲み会のハシゴを敢行していたのである。

その飲み会の中で、後輩どもにスマホを取り上げられ勝手にエントリーサイトに色々入力させられ、止めに一言。

「坪居さん、クレカの番号は？」 ← 最後の作業だけを本人にやらせて
言い訳をさせなくするテクニック

「...xxxx で」

こうして、人生初のマラソン大会参加が決ってしまったのだった。

大会名は第5回さいたま国際マラソン、日程は2019/12/08。

...なるほど、この俺にマラソン大会を走れというわけか。しかしこれくらいで自分のアイデンティティを奪われるのは癪に障る。ならばやってやろうじゃないか。

こうして、「事前に一切ジョギングをせずにフルマラソンを走ると何時間くらいかかるのか」という（意味不明な）俺チャレンジが始まったのであった。

3. 日々の鍛錬（マラソン用とは言っていない）

LINE グループでは、1 ヶ月ごとに走行距離を報告する、というルールがあった。つばめ会マラソン部では月 100km 程度の人が一番多かったと思う。そんな中私は違う報告をした。

6 月：オリエン+トレランで 32km ※トレラン=入間市 OLC のイベント

7 月：登山 34km↑3200+自転車 90km↑700、オリエンなし

8 月：オリエン 12km+登山 45km↑4500、自転車なし

9 月：オリエン 34km+登山 20km+自転車 70km

10 月：オリエン 15km+登山 50km+自転車 115km

11 月：オリエン 23km+登山 20km+自転車 280km

※スプリントも全てオリエンに含む

である。これが他の人たちのモチベーション低下につながったかどうかは定かではないが、あんな誘われ方をしているし、残念ながら彼らには拒否権はないのである。余談であるが、多分俺のせいで他の人もランニング以外の距離も申告するようになった。

4. 重要なテストレース

さて、マラソンを走るにあたり、やはり 42km という未知の領域は非常に不安になるものである。ただ、自分のアイデンティティにある通り、事前にジョギングはしない。自転車は全く参考にならない。スプリントオリエンテリングは距離が短すぎる。どうしたものか。

しかし私は運が良かった。15km のパーク O があったのである。場所は松本、日程は 09/28。信州スカイパークなのでフラットで、舗装道を走る区間が長いのは明らか。というわけでエントリーして走る。やはり後半が辛い。パーク O なのに最後の不整地区間は歩いてしまう始末。タイムは 105 分、つまりはキロ 7 分。フルマラソンをキロ 7 分で走るとほぼ 5 時間。目標タイムが 5 時間に決まった瞬間であった。ちなみに、優勝タイムは 68 分（筑波の小牧君）でした。

このとき、私は重要な知見を手に入れた。長い距離を薄手の靴下で走ると足が痛くなるというものである。この 1 点だけでも今回のパーク O に出てよかったと言える。

余談であるが、こんな状態なのに次の日は農工大大会@日光毘沙門山の MAL に当日参加をした。舗装道を歩くと足が痛いのに山の中なら痛みを感じない。やはり舗装道と山の中では感覚が違うんだな、と思った。タイムもそんなに悪くなかった。

5. 当日に向けた準備

マラソン大会直前になって、いろいろ準備を行った。とはいっても装備関係や食事関係は一切準備をしていない。予想ペースをキロ7分として、5,10,15...km 通過予想時刻を計算しておく。これで自分のペースを正確に判断できる。そして足切りタイムとの比較もできる。

(※マラソン全体の制限時間は6時間だが、各セクションで足切りタイムがある)

そのタイムを紙に書いておきポケットに入れておく。これで準備は完了である。

当日の天気予報ではさいたま市は晴れ/12℃。風は強くなさそうだ。どうやらマラソンには絶好の天気になりそうだった。

6. 当日

つばめ会マラソン部のみんな(9人)で集合し、会場のさいたまスーパーアリーナへ。約15,000人という大人数で埋め尽くされる会場に圧倒されながら、私は違うことを感じていた。

...なんだか俺がここにいるのは場違いだなあ...

そう、この期に及んで未だに気合が入っておらず、2時間後走っている自分が未だに想像できないのであった。

まあそんな事も言っていられないので準備をして荷物を預けて予想タイム(申込時の申請なのでもちろん後輩が勝手に書いた)ごとのスタート地区へ。やっぱりスタート地区に行っても強烈な場違い感を感じながら、いよいよスタート。一般的にマラソン大会は後半が地獄らしいのでペースをだいぶ抑えてゆっくり走る。

- ・1km 地点 早々にがっかりする。ペースがキロ7分であったので、目標タイムの5時間が達成できないであろうことを察する。
- ・5km 地点 タイムは35分。やっぱりキロ7分であることを再確認する。
- ・10km 地点 この辺から見沼地区に入り、雄大な田んぼの中を走るようになる。
- ・15km 地点 この辺から給食が出るようになる。塩飴美味しい。
- ・20km 地点 この辺で埼玉スタジアム2002にて折り返し。先行している他のみんなを確認できないかと思ったけど、走者が多すぎて無理だった。当たり前である。
- ・ハーフ地点 タイムは2時間29分。このままのペースを維持できれば5時間である(無理)。このへんから股関節の様子がおかしいことに気がつく。
あと十万石まんじゅう美味しい。
- ・25km 地点 この辺でまた折返し。あとは帰るだけである。
- ・30km 地点 股関節が痛くて走るのが辛い。もはや歩いたり走ったりの状態になる。

以降は 5km タイムが 40 分とかいう状態になってしまう。足切りタイムと自分のペースを常に計算し続け、足切りは免れそうという確信を得る。もはや「早く終わらないかなあ」という気分が頭の中を支配している。

- ・ 35km 地点 この辺から再び市街地へ。みんなの応援を受けながら堂々と歩く。だって走れないし。この辺の 5km タイムはなんと 43 分である...。ただ、走れないが歩く分には特に問題はない。
- ・ 40km 地点 給食にうなぎがあるとのことであつたが、当然売り切れていた。とてもがっかりする。こんなときに煎餅なんて食べるのは無理である。
- ・ ゴール地点 もちろん最後のペースアップなんてできずゴール。特に感慨はない。さっさと着替えたいので早足で歩く。ゴール後に 100 人は抜いたのだろうか。タイムはグロス 5 時間 39 分、ネット 5 時間 26 分であつた。
(スタートの号砲からスタートラインまで 13 分かかっているため)

こうして人生初のマラソン大会は終わった。

レース後はみんなで焼肉屋で打ち上げ。この直前に私は酒の席でやらかしたため禁酒中であつたのでお茶を飲みまくる。疲労困憊のみんなを尻目に、タイム最下位の私はとても元気に焼き肉を食べまくつたのであつた。

翌日は念の為お休みをとっておいたが、その気になれば普通に会社に行けそうではあつた。やはり厚手の靴下は優秀である。ただ筋肉痛はやはり 5 日間くらいは続いたのであつた...

7. 感想その他

・ 運動していないしフルマラソンとか無理じゃないか？という人の参考になつたでしょうか？

ならないですね。でもジョギングしていなくても完走だけならできますよ。

- ・ こんな酷いタイムの人でもオリエンテーリングではそこまで酷いタイムじゃありません。オリエンテーリングって良い競技ですよ。割と本気で。
- ・ もう二度とマラソンは走りません。
- ・ 心肺能力が辛かったわけではないので、最初はもう少しペース上げて良かったかも。
- ・ ハーフまで 2 時間 29 分、ハーフから 2 時間 57 分。前後半比は 119%。
- ・ この大会で入間市 OLC の某氏のお母様が 60 代でサブスリーを叩き出し話題になつた。
- ・ つばめ会勢トップはたくみんで 3 時間 29 分、以下 4 時間を切つたのが桑原・西村。
- ・ つばめ会マラソン部の次の目標は富山マラソンらしい。無事来年開催されるのだろうか。
- ・ マラソン大会に出る人は、事前にジョギングをしたほうが良いと思います。
- ・ マラソンをバカにしていると怒りの皆様すいません。

- ・奥田さんが以前非常に力のこもった参加記を書いていましたね。我ながら落差がひどい。
- ・最近 Strava というアプリでランニングの距離を競っていますね。皆走ってて凄い（他人事）

つばめ会で(Strava 内で)クラブを立ち上げているので、興味のある人は私か佐藤までどうぞ。

タイムリスト

計測ポイント	スプリット	ラップ
Start	00:13:19	
5km	00:48:55	0:35:36
10km	01:23:39	0:34:44
15km	01:57:36	0:33:57
20km	02:33:43	0:36:07
中間	02:41:53	0:08:10
25km	03:12:36	0:30:43
30km	03:54:32	0:41:56
35km	04:37:56	0:43:24
40km	05:21:02	0:43:06
Finish	05:39:01	0:17:59

順位：10,230/11,388 位



つばめ会会長を終えて

浅野 昭@12期

わたくし浅野昭は、昨年(2019年)のつばめ会総会で会長を退任させていただきました。たしか2005年あたりから会長を引き受けさせていただきましたから、14年間もやってきたわけで、自分でもびっくりです。そして、この10年ほどはオリエンテーリング活動もお休み気味なので、ほとんどの人は、わたしのことをつばめ会の人としか認識していないでしょうね。

なので、ここでわたしとつばめ会との関係について、ちょっと書いてみます。古い話が多くなってしまいますがすみません。

そもそも「つばめ会」の命名はわたしではありません。わたしの2つ上の先輩(10期)方々が、卒業した後に大会に参加する際に所属名をどうしようと考えて、東工大のマークに つばめがあるから、つばめ会でいいんじゃないというノリで決めてしまったものと聞いております。が、その時点ではOB会として組織化されたものはありませんでした。

1993年の春にOLT部員としての4年間が終わりました。当時は、ようやくOBによるコーチ制度が立ち上がりつつあった時期でしたが、わたしは少なくともOLTの競技面を支える人間ではなかったもので、長津田キャンパスにある研究室に所属しつつ、しょっちゅう部室に顔を出しながらも、OLTの動きからは一歩引いた立場で眺めていました。

しかし、やはり何かしらOLTに関わる仕事をしたいと考えていたのです。なので、まだ誰も手をつけていなかった「OB名簿の整備」にひとりで取り組むことにしたのです。まだ個人情報保護なんて概念なんてなかった頃だったので、部室のロッカーに眠っていた部員名簿をあさり、各学科ごとのOB会で発行している名簿と照合するだけで、6~7割程度のOBの氏名、住所、出身学科等の情報を集めることができた時代でした。

しかし、もっとOB名簿の完成度を高めたいと考えたわたしはその暫定版のOB名簿をその時点でわかっているOBの方々全員に送付し、情報提供を呼びかけたのでした。しかも厚かましいことに寄付金も募ったのでした。(非常にありがたいごとに相当数のOBの方から寄付をいただきました。それが今のつばめ会会計の繰越金の原資にもなっているのです。)ただ、暫定版OB名簿だけではいくらなんでも申し訳ないと思い、OLTの歴史年表もまさに一夜漬けで作成し同封したのでした。(現在のOLTのHPにある活動報告(<http://olt.main.jp/history/>)にあるわたしの文章はそのときそのままです。20年以上の前の文章がそのまま残っていて、恥ずかしいです。)そのときはOLTの動きもそうですが、その当時の東工大のことも知ってほしいと思い、OLTとは関係ない事柄も入れました。「バスゼミ2類を除いて中止」「本館前に噴水ができる」なんて、2020年の今読むと意味不明ですね。

わたしとしては、この段階でおおよそやりたいことはすべてやったつもりだったのですが、14期の後輩であった鰐部さんから永続的なOB会として立ち上げるのならば、きちんと組織化しておいたほうがよいとアドバイスを受け、会長をはじめ、幹事長、会計、広報といった役職の割り当て、総会の開催、会則の制定に動き出すのでした。この当時はあまり気乗りのしない仕事という思いが正直ありましたし、実際つばめ会総会が開催されるまでは、かなりすったもんだがありました。（本当は新しいつばめ会会員を迎えてすぐの1995年春に第1回総会を立ち上げる予定でしたが、実際には開催は秋までずれ込みました。25年経っても総会が秋開催なのは変わりませんね。）わたしもこの年就職で静岡県浜松市に住所を移し、いったんはつばめ会立ち上げから身を引く考えもあったのですが、周囲の環境がそれを許さず、結局はすっぱりとつばめ会に関わることになりました。会長にも就任したのも、最初に自分が会長という役職を作ったのだから、それに対して責任をとらないと良くないという考えが第一です。

わたしが会長を務めた間、(もしかしたらいろいろあったのかもしれませんが) 毎期ごと、幹事長以下役員をきちんと選出していただき、下の代に引き継いでくれた幹事の方々には、本当に感謝しております。会長としてリーダーシップをとって企画(例えばつばめ会主催のオリエンテーリング大会を開くとか、つばめ会懇親会をホテルの大広間で開催するとか)を提案するわけでもなく、やったことといえば、総会とM1説明会での最初の挨拶と、slopeの「会長のことば」執筆だけでした。

さらに、つばめ会会長であった14年間は、皮肉なことにわたしの人生において、オリエンテーリングからもっとも離れた14年間になりました。2007年に転勤によって、浜松市から横浜市に引っ越すことになり、社会人クラブでの活動に参加できなくなり、大会運営等に関わることもなくなりました。自分の人生において大きな出来事も立て続けにあり(2008年結婚、2010年実父死去、2014年転職、2018年義父死去)、2008年に東京マラソンに出場した後は定期的に運動もすることもなくなり、数年に一度オリエンテーリングをするのがやっとの状態です。現状においても、今の職場は前職よりは悪いところではありませんが、仕事の負荷が重いこともあり、平日の仕事帰りや休日にトレーニングをしようと気にはなかなかできません。

ただわたしもついにベテランと呼ばれる歳になったので、とりあえずの目標として東京OLCのベテランズ大会には出てみたいと思っています。ただ当たり前のことなのですが、わたしといっしょでみんな同じように歳を重ねるわけですから、同じクラスに参加する人はみんなかつてのエリート選手ばかりで、こんな人とわたしが同じクラスに出場してよいのかと、つい気後れしてしまうのですけど。

今後のことですが、幸いつばめ会には名誉会長という役職はないので、今後は気楽に総会やM1説明会に出席して、OLTのインカレ優勝を夢見ながら、みなさんと親睦を深めたいです。コロナ禍が収まったら、飲み会やりたいですね。

2020 年度つばめ会活動実績 (2019.6 - 2020.11)

年月日	開催場所	イベント名	詳細
2019.6	七国峠(東京)	ロングセレ	サプリメント差し入れ
2019.8	八ヶ岳(山梨)	夏合宿	
2019.9	駒ヶ根高原(長野) 望郷の森(岐阜)	秋合宿 CC7	つばめ会 4 チーム出走
2019.10	滋賀 大岡山	全日本ミドル・ロング 東工大スプリント つばめ会総会	つばめ会 16 人参加 Long 2 で西村(36期)4位、小山(27期)5位
2019.11	中津川公園(岐阜) 椈の湖(岐阜)	インカレスプリント インカレロング	サプリメント差し入れ
2019.12	石岡(茨城) 矢板山苗代(栃木) 富士(静岡)	第 39 回筑波大大会 ミドルセレ 冬合宿	
2020.1	二子(静岡)	第 40 回早大 OC 大会	
2020.2	日光所野(栃木)	山リハリレー2020	つばめ会 2 チーム出走
2020.3	塩谷田所(栃木)	山川 Dream#6	
2020.6	日光愛宕山(栃木)	山川 Dream#7	
2020.7	霧ヶ峰(長野) オンライン開催	霧ヶ峰 2020 M1 説明会	新型コロナ対策のため
2020.8	熊谷(埼玉)	上尾 OLC 大会	
2020.9	足尾勝雲山(群馬) 菅平(長野)	第 42 回東大大会 CC7	つばめ会 3 チーム出走
2020.10	矢板(栃木)	インカレロング	併設なし(オンライン観戦)
2020.11	緑が丘文化会館 富士見(長野)	つばめ会総会 全日本ミドル 全日本ロング	M21E で戸上(35期)3位

2020 年度 つばめ会会計報告(2019.10-2020.09)

山下部 諒(36 期)

2020 年度つばめ会会計報告 会計期間：2019.10-2020.09

下記の通り会計を報告いたします。

収入

日付	収入項目	金額 (円)
	前年度繰越金	218,539
20年9月まで	社会人会員会費(16人)	48,000
20年9月まで	学生会員会費(13人)	19,500
	合計	286,039

支出

日付	支出項目	金額 (円)
2019年10月	インカレ差し入れ	7,640
2020年10月	つばめ会総会 (会議室使用料)	3,000
	合計	10,640

まとめ

2020年度収支	56,860
2021年度への繰越	275,399

以上 2020 年期間 (2019.10-2020.09) における収支報告を終了します。

つばめ会メーリングリスト・ホームページについて

○つばめ会 ML (メーリングリスト)

つばめ会会員間の連絡手段のひとつとして運用されております。大会情報・観戦記、同期会・飲み会の連絡、近況報告などお気軽にご利用下さい。

なお、freeml のサービス終了につき、2019 年度よりつばめ会 ML は google groups により運用を行っております。

新しいメールアドレスは tsubamekai [at] googlegroups.com となります。ご不明な点がありましたら、管理者の桑原(37 期)もしくは titech.tsubamekai [at] gmail.com までご連絡ください。

○ホームページ

つばめ会および東工大 OLT のホームページが稼働中です。ぜひ御覧ください。

・つばめ会のホームページ管理人: 徳増(34 期)

<http://tsubamekai.g1.xrea.com/>

・東工大 OLT のホームページ

<http://olt.main.jp/>

・東工大 OLT の Twitter アカウント

https://twitter.com/titech_OLT

編集後記

34 期徳増です。初めにこの場をお借りして謝罪申し上げます。

先日のインカレロングにおきまして、東工大の広告募集すらなかったのは、自分が失念していたためです。OLT 現役部員、楽しみにしていた OBOG の方々、インカレの準備に携わった方々などに向けて謝罪申し上げます。大変申し訳ございませんでした。

インカレ後に slope 書くために要項読むか～、となつて読んでいて気づいたので何もかも手遅れすぎた…。皆さんべ切はちゃんと把握しておきましょうね！ べ切を 1 週間延長した挙句「期日の翌日 1 時に出しました」なんてことや、予告なしにべ切後に送ってきて「どうせまだ編集してないだろう」ってメールに書くなつてことしちゃいけないぞ！

……スプリントの方は忘れずに出しますのでご容赦ください。

東京工業大学オリエンテーリング部 OB/OG 会 「つばめ会」会報 “Slope” 43 号 発行責任者：徳増 宏基 編集責任者：徳増 宏基(tokukou.no.82[at]gmail.com) 発行年月日：2020 年 11 月 22 日
--